ブロックの世界を散歩

（プログラム操作説明書）

情報システム学科　加治屋直希

申請点１００点

1. 移動方法

移動には[w/a/s/d]キーを用いる。なお、小文字入力のみ対応となっている。

矢印 が含まれている画像

自動的に生成された説明

グラフィカル ユーザー インターフェイス が含まれている画像

自動的に生成された説明矢印

中程度の精度で自動的に生成された説明

**w**

矢印 が含まれている画像

自動的に生成された説明

**d**

**a**

**s**

矢印 が含まれている画像

自動的に生成された説明

1. ジャンプ

ジャンプは[スペース]キーを用いる。また、現在地のｚ座標より1マス高い場所になら、[スペース]キー+[方向(w/a/s/d)]キーで乗ることが可能である。

ダイアグラム

自動的に生成された説明ダイアグラム, 等高線グラフ

自動的に生成された説明

**スペース＋方向**

1. 視点移動

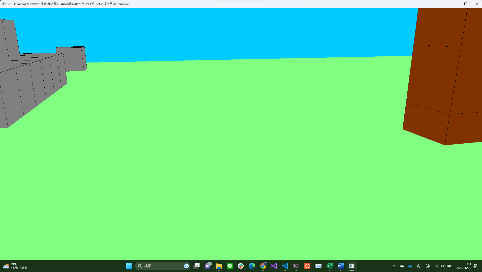
視点移動には[↑/↓/←/→]を用いる。[←/→]に関しては360度回転が可能であるが、[↑/↓]はそれぞれ固定の角度で移動する。

ヒストグラム

自動的に生成された説明

**↑**

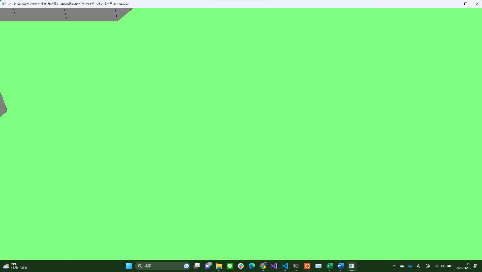
矢印 が含まれている画像

自動的に生成された説明

**→**

**←**

**↓**



詳細については、プログラム説明書を参照してほしい。